



芦安中学校だより

第 1 号

校長 石原敬彦

2017. 5. 19

平成 29 年度芦安中学校始動!

質の高い授業の創造と確かな学力の育成を目指します。

6 名の新入生と 3 名の新しい職員が加わり、平成 29 年度が始まって一カ月半が過ぎようとしています。今年度も学校教育目標「主体的で実践力のある芦中生の育成」のもと職員・生徒一丸となって進んでいきますのでどうかよろしくお願いいたします。今年度の学校経営で特に力を入れていきたいのは「質の高い授業の創造」と「確かな学力の育成」です。今回はそのために目指す生徒像と授業についてご紹介いたします。

4 月 17 日
校庭の満開の桜
の木の下で



目指す生徒像・・・創造的で探究的な学び手・自立して他に貢献できる人・確かな学力を持つ人

＊創造的・・・新しい考えを作り出すことができる

＊探究的・・・自分が本当に求めているものが見つかるまで粘り強く取り組むことができる

＊自立・・・他とインターディペンダント(相互依存的)な関係を築くことで真に自立できる

そのためには具体的に・・・

① わからない時にわからないと言える人になる

② わからない時にどうやったらいいのか自分から仲間に訊ける人になる

③ 仲間から援助を求められたら精一杯応えられる人になる

「依存できる人は自立できる」とも言われますが、「学ぶ」ということは、「今までわからなかったことがわかるようになる」ことで、もともと「わからない」というところから始まり、自分から他に働きかけ、他からの援助を受けながら最終的にはなぜそうなるのか納得してわかるようになるまで取り組むことをさします。ところが実際には、「わからないとばかにされる」「わからないことは恥ずかしいこと」という風潮が教室には根強くあり、わからないことがあると、「教えて」と援助を求めることができません。それどころか、むしろ「わからない」ことが他人にばれないようにと、一人でこそこそしたり、わかったふりをしてその場を乗り切ったりしてしまいがちです。芦安中では今年度も「コミュニケーション能力」や「言語活動」に取り組みますが、今年度は特に日々の授業における「学び合い」を組織化・活性化させることを重視し、「わからない」を大事に生徒同士がコミュニケーション・言語活動を通して課題を解決する学習プロセスを確立します。また、職員も全員が研究授業を行い、授業後に研究会を開いて研鑽を積みます。研究会には毎回外部講師を招聘し、職員も生徒と同様に真摯に学びながら、より良い授業の構築を目指します。そうすることで確かな学力を保証します。

平成 29 年度 芦安中学校職員紹介 よろしくお願ひいたします!

・校 長 石原 敬彦 (新任 身延町立久那土小学校より) ・教 頭 丹澤 博 ・1 年主任 佐久間和之 ・1 年担任 安田 祥子 (新任 富士吉田市立下吉田中学校より) ・2 年主任・担任 長澤 真理 (新任 南アルプス市立八田中学校より) ・2 年副担任 橋爪 裕幸	・3 年主任・担任・教務主任 早川 武浩 ・3 年副担任 小池 勝也 ・事務職員 清水 梨恵 ・養護教諭 太田愛里子 ・司 書 河西 梓 ・時間講師(美術) 富永 直子 ・時間講師(体育) 小野 敦広 ・時間講師(家庭科) 井上 智美 ・時間講師(技術科) 坂井 聡
---	---

4 月・5 月の学校の様子

4月6日 新任式 新任職員と生徒会長



4月6日 入学式 6 名の入学生



4月17日 英会話科第1回授業



4月22日 学校林 植林作業



5月14日 やまぶき祭 小学校と合唱



5月14日 やまぶき祭 PTA によるやきそば

